

# ミニ授業評価としての活用

## 1. ミニ授業評価とは

大学全体としての授業評価は学期ごとに後半 3 分の 1 の授業期間に実施しています。しかしながら、授業も残り少なくなり、改善するとしても次年度になってしまうという問題点があります。

そこで、授業の前半や中間においても学生の授業評価を行って授業の改善に努めたい、毎回の授業で簡単な授業評価を行いたいという要望もあります。また、授業の質保証の観点から、1 回の授業評価は最低要件で、2～3 回の授業評価の実施が望まれてもいます。

## 2. UNIVERSAL PASSPORT の小テスト機能をミニ授業評価として用いる

UNIVERSAL PASSPORT（以下、「UNIPA」という）の小テスト機能を活用することで、ミニ授業評価を行うことができます。

### ①ミニ授業評価項目の設定

小テスト機能には、設問形式として「単一選択」「複数選択」「記述式」などがあります。これにより、教員が評価項目を自由に設定することができます。

※小テストの作成と実施については、UNIPA の学内システムリンクの「クラスプロファイルガイド」を参照してください。

### ②正答と配点について

設問形式が「単一選択」「複数選択」の場合は、正答と配点を指定します。

例えば「授業はよく理解できましたか」に対して、次のように指定すると、結果がわかりやすくなります。

- 1) 単一選択の「はい」「いいえ」とし、「はい」を正答とし、「はい」の場合は 1 点、「いいえ」の場合は 0 点とする。
- 2) 複数選択の「あてはまる」「ややあてはまる」「ややあてはまらない」「あてはまらない」とし、「あてはまる」「ややあてはまる」を正答とし、「配点を正解数で按分する」を選び、配点を 2 点とする。なお、設問文には「一つ選択」と記入します。

### ③集計結果の参照

小テストの実施終了後に、クラスプロファイルの「小テストの作成」をクリックすると 授業履修学生と採点結果が表示されます。詳しい情報を表示するには、小テストのタイトル（小テスト作成時に設定した「略称」）をクリックします。

「集計結果」タブでは、得点分布と選択肢の選択状況をグラフで確認することができます。

### ④受講者の自由記述に対して教員コメントをフィードバックする場合

小テストの実施終了後に、クラスプロファイルの「小テストの作成」をクリックすると 授業履

修学生と採点結果が表示されます。詳しい情報を表示するには、小テストのタイトル（小テスト作成時に設定した「略称」）をクリックします。

「解答者一覧」タブでは、各学生の得点、解答回数、解答時間などが一覧で表示されます。各学生の「表示」をクリックすると回答内容を確認することができます。コメント欄も表示されます。必要な場合は、コメントを記入し、確定ボタンをクリックします。学生に教員コメントが公開されます。

⑤受講者全員に教員によるコメントをフィードバックする場合

UNIPAのクラスフォーラムの機能を用いて、受講者全員にコメントをすることができます。